

自走式ロータリーモア **GM650A** バロネス草刈機

取扱説明書 & パーツカタログ

2006.1 ~



“ 必読 ” 機械のご使用前に必ず本書およびエンジンの
取扱説明書をお読みください。

BARONNESS

目次

ハンドル取付要領	2	9. 油圧オイル (HST)	12
安全に関する警告について	3	10. 操向クラッチの調節について	12
ごあいさつ	3	10-1. 操向クラッチの調節	12
各部の名称	4	10-2. 作動確認	12
ラベル貼付位置	5	11. ブレーキ・セーフティスイッチ・ニュートラルレバーの調節について	13
特長	6	11-1. ブレーキ操作レバー・セーフティスイッチ・ブレーキワイヤーの調節	13
仕様	6	11-2. ニュートラルレバーの調節	14
取扱説明	7	11-3. 作動確認	15
1. 使用前点検	7	12. 走行レバーの調節 (中立出し) について	15
1-1. エンジンオイル	7	12-1. 走行レバーの調節 (中立出し)	15
1-2. エアクリーナオイル、エレメント	7	12-2. 作動確認	15
1-3. エアクリーナカバー	7	13. ベルトの調節、交換について	15
1-4. 燃料	7	13-1. ナイフ関係	15
1-5. タイヤ空気圧	7	13-2. ミッション関係	16
1-6. Vベルト	7	13-3. ベルトの交換	16
1-7. ロータリーナイフ	7	14. ロータリーナイフについて	16
1-8. カバー	7	14-1. ロータリーナイフの取り付け、取り外し	16
1-9. 各部の摩擦する部分の注油	7	14-2. ロータリーナイフの研磨、バランス取りについて	16
1-10. 操向クラッチ、ブレーキ	8	15. エンジンについて	17
2. 各部の締付	8	15-1. ▲注意 エンジン取り扱い上の注意事項	17
3. エンジン始動運転順序	8	15-2. エンジンオイル交換について	17
3-1. エンジン始動について	8	16. 刈刃ギヤケースのグリス交換について	17
3-2. エンジン始動、運転方法	8	17. 傾斜地作業用オプションについて (特別注文品)	17
3-3. エンジン停止方法	9	17-1. 前輪ウェイトの取り付けについて	17
3-4. 機械を離れる時の注意	9	18. 使用上の注意事項	18
4. 機械操作について	9	18-1. ▲危険 危険防止のために	18
4-1. 機械操作について	9	18-2. ▲注意 使用上の注意事項	18
4-2. 走行レバー	9	18-3. ▲注意 高温部注意	18
4-3. 作業速さ	9	19. 安全作業について	18
4-4. ブレーキ操作レバー	9	19-1. ▲注意 安全のための衣服について	18
4-5. 操向クラッチ	9	19-2. ▲注意 安全作業について	18
4-6. 刈高調節	10	19-3. ▲警告 マフラー・エンジン回りのごみは取り除く	18
4-7. 刈刃レバー	10	19-4. ▲注意 枯草刈作業は、消火器等を携帯する	18
4-8. アワーメーター	10	パーツカタログ	20
5. 傾斜地作業について	10	1. 後輪・ミッション部	21
5-1. 傾斜地作業について	10	2. フレーム・エンジン・テンション部	23
5-2. 急傾斜地作業注意事項	10	3. 走行・ブレーキ部	25
6. メンテナンスの注意	11	4. ハンドル部	27
6-1. ▲注意 メンテナンスの注意	11	5. 刈刃・昇降部	29
6-2. ▲危険 燃料取扱上の注意	11	6. 前輪・カバー部	31
6-3. 工具について	11	7. 付属品部	33
7. メンテナンススケジュール	11		
8. ミッションオイル	12		

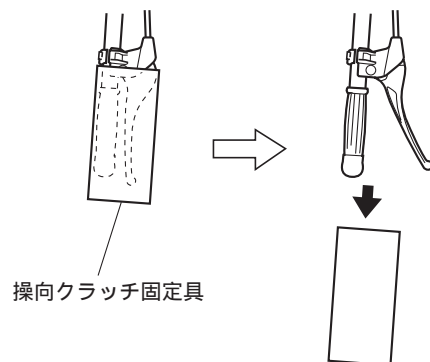
ハンドル取付要領

手順1：木枠から車体を取り出す

ハンドルの操向クラッチが切れた状態（タイヤが自由に動きます）で梱包されています。

輪止め等を取り外し、ハンドルを持ちながら車体を木枠から出してください。

出し終わったら、操向クラッチの固定具（袋状のカバー）を取り外してください。

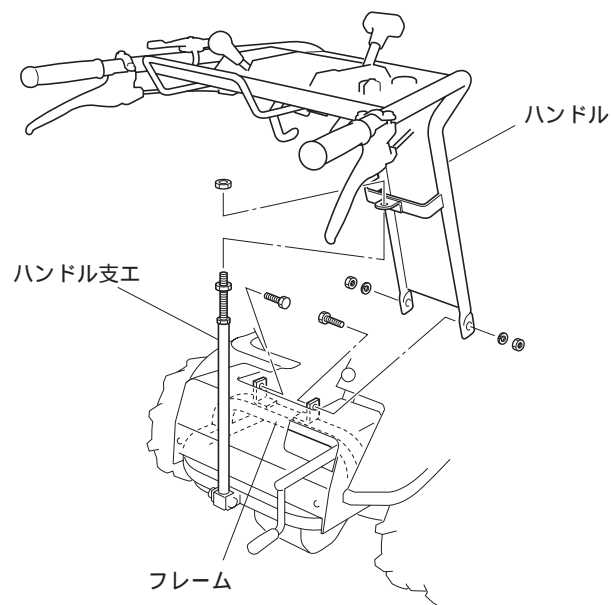


手順2：ハンドルの取り付け

付属のM12ボルトで、ハンドルをフレームに取り付けてください。

また、ハンドル支エも同時に取り付けてください。

ここでの取り付けは、仮締めにしておきます。



手順3：ハンドルの高さ調節

ハンドル調節ネジで、ハンドルの高さを自由に調節することができます。

（出荷時は、高さ85cmに設定してあります。）

ハンドルの高さが決まりましたら、ハンドルを固定してください。

手順4：変速レバーロッドの取り付け

本体から出ている変速レバーロッドを走行レバープーリーに取り付けてください。P25「3.走行・ブレーキ部」を参照。

手順5：走行レバーの調節（中立出し）

P15「12.走行レバーの調節（中立出し）について」を参照して調節を行ってください。

手順6：ブレーキ操作レバーの作動確認

本機を低速で走行させ、ブレーキ操作レバーを作動した時に車体が停止するか確認してください。




もし正常に作動しない場合は、P13「11.ブレーキ・セーフティスイッチ・ニュートラルレバーの調節について」を参照して調節を行ってください。

安全に関する警告について

本機には、正しく安全な操作を行っていただくために▲印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。

警告表示ラベルは安全上、特に重要な項目を示していますので、警告を必ず守り、安全な操作を行ってください。

警告表示について

-  **危険** …その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しています。
-  **警告** …その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しています。
-  **注意** …その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのある、または物的損傷の発生が予想されるものを示しています。



・・・取扱説明書



・・・はさまれ注意



・・・危険マーク
(飛散物)



・・・火気厳禁



・・・チョーク



・・・危険マーク
(手足の切断)



・・・注意マーク
(高温部)



・・・燃料マーク

ガソリン



・・・注意マーク
(Vベルト・回転物)



・・・危険マーク
(指の切断)



・・・排気ガス注意



・・・潤滑油

ごあいさつ

このたびは、パロネス草刈機・自走式ロータリーモアGM650A型をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ロータリーモアに関する正しい取り扱い方法と調整方法、また点検方法について説明しています。

正しくお使い頂くため、ご使用前に本書および別冊のエンジン取扱説明書を必ずお読み頂き、機械の性能および操作方法を充分にご理解した上で使用してください。

なお、工場出荷時には十分な試運転、検査を重ねておりますが、機械が本来の性能を発揮するには、取り扱い方法と作業前後の点検、調整、給油など、日常の管理に大きく影響されます。いつまでも優れた性能を発揮させ、安全にそして効果的にご愛用くださいますようお願い申し上げます。

ご使用中に際し、不審な点や故障等については、お近くの販売店にお問い合わせください。その際には、機械の型式と製造番号を併せてお知らせください。

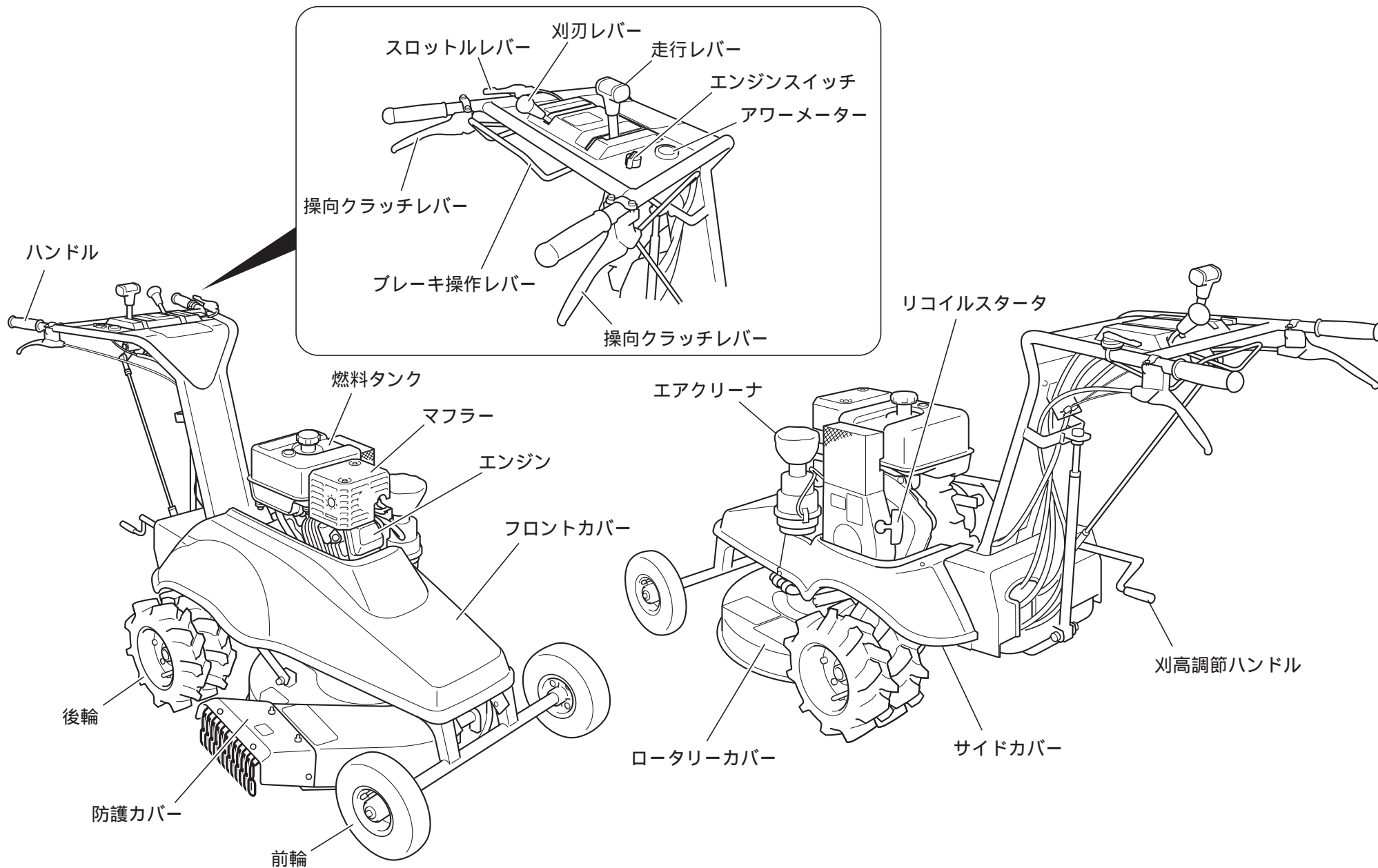
▲ 注意

本機は、形式が順次変わる場合があります。
本機に関するお問い合わせの際は、必ず型式・製造番号を合せてご通知くださいますようお願いいたします。
なお、本書記載事項は、予告無しに変更する場合があります。

運転について

この取扱説明書に記載されているマークおよび機械に貼られている警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれています。
操作手順や安全注意事項を注意してお読みいただき、充分理解してからこの機械を操作してください。
マークや説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、すぐに新しいものと交換してください。
なお、本機に貼られているラベルは絶対にはがさないでください。

各部の名称



ラベル貼付位置

注意

ラベルはきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、新しいものに交換してください。

K4205000640
運転前の注意事項ラベル（走行型）

注意

- 下記運転操作により安全に作業を行なって下さい。
- 1. 取扱説明書を十分読んで下さい。
 - 2. 全ての操作部の位置と機能覚えして下さい。
 - 3. 斜面での本機の運転は、操作に十分慣れてから行って下さい。
 - 4. 運転席を離れたときは、
A・駐車ブレーキをかけて平坦地に止めて下さい。
B・エンジンを停止させて下さい。
 - 5. 点検修理をする前に全ての部分が停止している事を確認して下さい。
 - 6. 回転する刈刃によっては飛ばされるような物は取り除いて下さい。
 - 7. 人やペットは機械に近づけないで下さい。
 - 8. 防護部品は必ずつけ、カバー等は外さないようにして下さい。
 - 9. サルキー等兼用での公道走行は出来ません。
 - 10. 危険・警告・注意等ラベルの指示にしたがって行動しないと死傷又はケガをする結果となります。

K4205000540
指示プレート

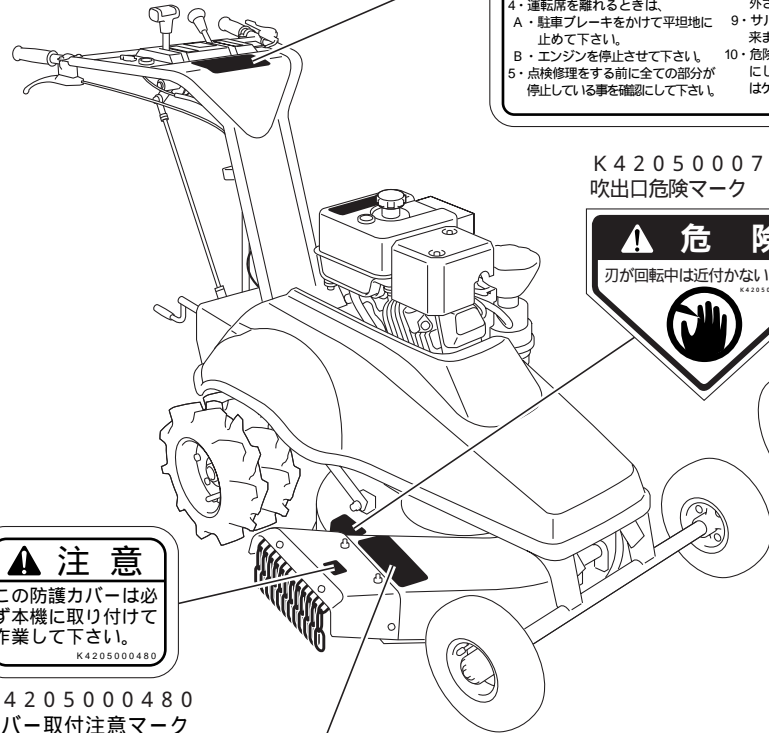
注意

リコイルスターター
空気吸入口防塵網に埃が付着するとエンジンのオーバーヒートの原因になりますから、作業中時々埃を取り除いて下さい。

K4205000730
エンジン注意プレート小

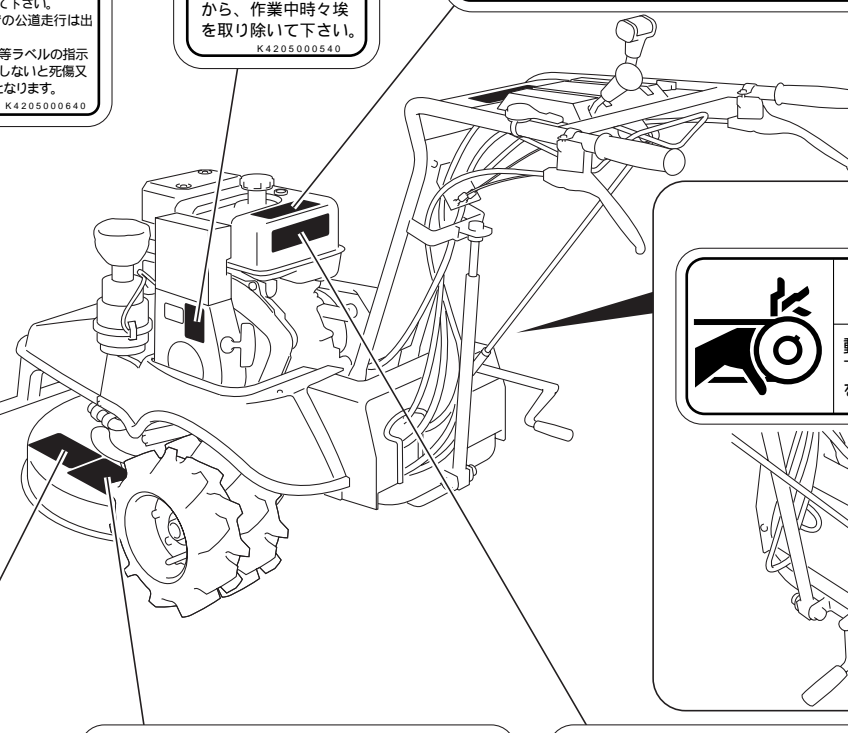
注意

本機は使用条件が過酷な為に、エンジンオイル交換は、初回5時間使って全量交換し、次からは5時間後に減った分を補給し、10時間使ったら全量交換して下さい。その後は、5時間毎に点検、補給を続けながら25時間毎に交換して下さい。更に埃の多い場所では短時間で交換して下さい。エアークリーナには油量線迄オイルを入れ、布のクリーナカバーをかぶせ、クリーナオイルを常時点検し、汚れたら新しく交換して下さい。



K4205000700
吹出口危険マーク

危険
刃が回転中は近付かないこと。



K4205000670
ベルト回転物注意マーク

注意
動力作動中は回転物に触れないで下さい。ベルトや回転物で指や手をケガをする危険があります。

注意
この防護カバーは必ず本機に取り付けて作業して下さい。

K4205000480
カバー取付注意マーク

危険

- ・飛散物、刃でケガをしないよう気を付けること。
- ・運転中、まわりに人がいないか破損する恐れのないか確認し作業をすること。
- ・防護カバー、ベルトカバーは必ず取り付けて使用すること。

K4205000350
ロータリーモア危険マーク

注意
使用上の注意事項（ロータリーナイフ）

- 1. ナイフの回転中は、大変危険ですのでロータリーカバーの中へ手、足、物等を絶対に入れないで下さい。
- 2. 石、針金、棒切れ等障害物は、ナイフ損傷の原因になるので取り除いてから使用して下さい。
- 3. ナイフのバランスが狂うと、振動が出て非常に危険であり、機械も壊れますのでバランスを取るかナイフを交換して下さい。

K4205000940
ロータリーナイフ注意事項

注意
急傾斜地作業注意事項（ロータリー）

20度以上の急傾斜地で使用の際は、下記事項を必ず守って下さい。

- 1. 作業者は足場を確保するため、スパイク靴等を使用し、機械の下側の作業時間を少なくし、安全を確認して作業して下さい。
- 2. エンジンオイル及びエアークリーナのオイルは、3時間毎に点検、補給して、エンジンを焼き付、摩擦から守って下さい。
- 3. 急傾斜地での作業は、等高線刈りで、旋回の距離は20m以内で、出来るだけ傾斜角度の緩い所で旋回して下さい。
- 4. 機械の静的横転角度は、45度有り、25度以上の急傾斜地での作業は横転の危険が非常に高いので、使用しないで下さい。

K4205000430
急傾斜地作業注意事項（1）

危険

メンテナンス不良や無理な作業・枯草刈作業は火災の原因になります。始業前・作業中には下記の清掃・点検等を行うこと。

- 1. マフラー・エンジン回りの枯草・塵埃等の堆積除去
- 2. 劣化による燃料ホースの亀裂点検
- 3. 燃料補給時の燃料漏れ点検
- 4. エンジン運転中の燃料補給禁止
- 5. ショートによる火災防止のため、配線の点検を行うこと。
- 6. 傾斜作業による燃料タンク・キャブレターからの燃料漏れ点検
- 7. 枯草刈作業は、必ず消火器・水等を携帯すること。

K4205001000
火災防止ラベル

特 長

1. 本機は業務用として製造された刈幅63cm、最大出力7.4kW（10ps）の草刈機で、ゴルフ場のラフ、河川の堤防、公園、グラウンド、工場等の広い場所での草刈作業に最適です。
2. 自走式でラグ付ダブル車輪のうえ、重心が低く、内蔵式操向クラッチとブレーキ連動式テンションクラッチの採用により、傾斜地でも楽に作業できます。
3. 刈高調節は、ハンドル式で所定の刈高にすばやく対応できます。
4. 刈刃は、熱処理を施した特殊強靱鋼で、よく切れ、耐久力もあります。
5. 速さはHSTの採用により、前・後進の無段階調節がワンレバーで可能となり、地形や草等の状況に応じ、適当な速さがとれます。
なお、特別注文品として傾斜地作業用の前輪ウェイトが装着でき、傾斜地での作業をより楽に行うことができます。

仕 様

名称型式		パロネス自走式ロータリーモアGM650A
標準寸法	全 長	185cm
	全 幅	85cm
	全 高	105cm
質 量		145kg
搭載エンジン	型 式	三菱GM301PN-425
	定 格 出 力	5.5kW（7.5ps） / 3,600rpm
	最 大 出 力	7.4kW（10ps）
	排 気 量	296cm ³ （cc）
速 さ（km/h）		前進無段階 0～6.5 後進無段階 0～2.0
刈 刃 径・刈 刃		63cm・バーナイフ
刈 高		2～9cm
刈 幅		63cm
能 率 刈幅×速さ×0.7		最大 29a/h
主 ク ラ ッ チ		ベルトテンション式
ミ ッ シ ョ ン		HST一体型ミッション
操 向 ク ラ ッ チ		ドッククラッチ（内蔵式）
駐車ブレーキ方式		ミッション第二軸付内面拡張式
タ イ ヤ		前輪3.00-4 後輪3.50-6
使用最大傾斜角		25度

取扱説明

機械始動前には、必ず下記事項の点検を行ってください。

1. 使用前点検

1-1 エンジンオイル

オイルゲージは、エンジン後部にありますので、本機を水平にして規定量一杯（1L）まで入っているか確認し、少ない場合は補給してください。
またオイルが汚れている場合は、全量交換してください。
詳細は17ページ「15. エンジンについて」を参照してください。

1-2 エアクリーナオイル、エレメント

エアクリーナには、防塵のためオイルを使用していますので、オイルが油量線まで入っているか確認し、少ない場合は補給してください。
また、オイルが汚れている場合は、オイルパン、エレメント共白灯油で洗浄し、オイルを全量交換してください。オイルはエンジンオイルと同じものを使用してください。



詳細は、エンジン取扱説明書を参照してください。

1-3 エアクリーナカバー

エアクリーナに、カバー（布袋）が確実にかぶっているか確認してください。
また、カバーの汚れがひどい場合は新品と交換してください。

1-4 燃料

エンジン燃料は、自動車用無鉛ガソリンを使用してください。燃料ゲージは、燃料タンク上部にありますので、不足している場合は、補給してください。



燃料補給時は、11ページ「6-2 燃料取扱上の注意」を参照の上、行ってください。

1-5 タイヤ空気圧

タイヤの空気圧が適正であるか確認してください。
前輪：200kPa（2.0kgf/cm²） 後輪：120kPa（1.2kgf/cm²）

1-6 Vベルト

Vベルトが外れていないか、Vベルトに傷がないか確認してください。
Vベルトに底割れ、側面亀裂等の現象が見られましたらすぐに交換してください。



注意 走行用のベルトは、切れると走行不能になります。

1-7 ロータリーナイフ

ロータリーナイフが破損していないか、ナイフ取付ボルトが緩んでいないか、ロック座金がきちんと装着されているか確認してください。
破損している場合は16ページ「14. ロータリーナイフについて」を参照の上、すぐにバランスをとるか交換してください。ボルトが緩んでいる場合は増締めし、ロック座金をきちんと装着してください。



警告 ロータリーナイフはバランスがくずれると高速回転のため、振動が出て非常に危険であり、機械破損の原因にもなりますので、必ずナイフのバランスをとるか、交換してください。

1-8 カバー

防護カバー、その他のカバーが所定の位置に取り付けられているか、破損していないかを確認してください。



危険 防護カバーは運転者の危険を防止するものです。
破損の場合は交換し、所定の位置に必ずつけておいてください。

1-9



各部の摩擦する部分の注油

レバー等の摺動部は常に錆びない様に注油してください。

1-10 操向クラッチ、ブレーキ

操向クラッチ、ブレーキの点検は、8ページの「3. エンジン始動運転順序」を参照の上、エンジンを始動後、ブレーキ操作レバーを解除し、走行レバーを前進側へ少し倒して低速で走行した状態で、左右の操向クラッチレバーを片側ずつ握った時、正常な動作（9ページ「4-5 操向クラッチ」参照）をするか確認してください。

ブレーキの点検は、本機を低速で走行させ、ブレーキ操作レバーを作動させた時、本機がすぐに止まるか確認してください。（ブレーキ操作レバーは、レバーを押し下げると作動し、上へ引き上げると解除となります。）

正常な動作をしない場合は、13～14ページ「11. ブレーキ・セーフティスイッチ・ニュートラルレバーの調節について」を参照の上調節してください。

注意 作動確認の際は、周囲に人、障害物等がない事を確認し、平坦な広い場所で行ってください。

2. 各部の締付

各部には、ボルト止めが多く使われています。使い初めから暫くの間は、使用しますとボルト・ナット等の緩みが出る場合がありますので増締めをしてください。

適正締付トルクN・m (kgf・cm)

	普通ボルト	調質ボルト
M6	8 (80)	16 (160)
M8	18 (180)	36 (360)
M10	36 (360)	72 (720)
M12	60 (600)	120 (1200)
M14	90 (900)	

3. エンジン始動運転順序

3-1 エンジン始動について



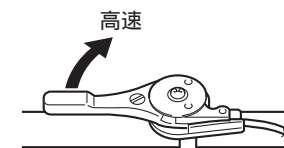
警告



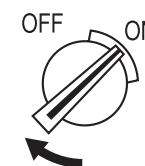
- ・詳細は、エンジン取扱説明書を参照してください。
- ・エンジン始動前に、エンジン取扱説明書を読み、充分理解してください。
- ・ブレーキを掛け、走行レバーを中立にしてください。
機械の周囲に人、障害物がないか、安全を確認してから下記順序に従ってエンジンを始動してください。
- ・適切な換気装置のない建物内ではエンジンを始動しないでください。

3-2 エンジン始動、運転方法

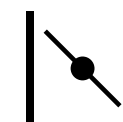
1. スロットルレバーを高速回転域に入れる。



2. エンジンスイッチを「ON」にする。



3. チョークロッドを手前に引き全開にする。
(気温により、必要に応じ使用してください。)



4. 走行レバーを中立にする。

5. ブレーキ操作レバーを作動させる。(押し下げる。)

ブレーキ操作レバーを作動させないと安全装置が働き、エンジンを始動する事ができません。

6. スタータノブを握り、勢い良く引張ってください。

エンジン始動後はゆっくりと元の位置に戻してください。

7. チョークを使用した場合は、始動後エンジンの調子をみながら徐々にチョークロッドを戻してください。

3-3 エンジン停止方法

1. スロットルレバーを低速にする。
2. エンジンスイッチを「OFF」にする。

3-4 機械を離れる時の注意



機械を水平な状態に駐車した後、エンジンを停止し、全ての駆動部が停止している事を確認し、ブレーキを掛けてから機械を離れてください。傾斜地での駐車は絶対にしないでください。

4. 機械操作について

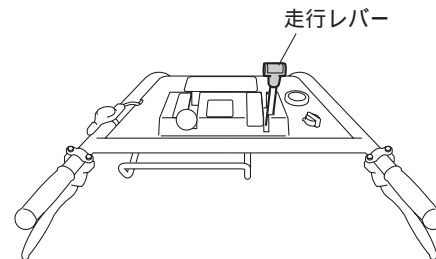
4-1 機械操作について



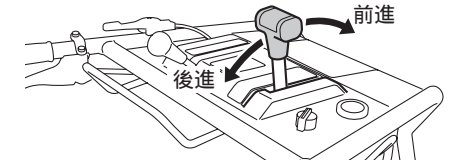
機械を操作する前に各部品の作動状態が良好であること、特にブレーキ、操向クラッチレバーおよび刈刃部の安全について確認してください。どの様な場合にも、緊急停止ができるような速さで運転してください。作業地域内の障害物は取り払い、貴方自身あるいは周囲の人がケガをしないようにしてください。

4-2 走行レバー

走行レバーは、ハンドル上面の右側にあります。



変速は右図のようになっております。



注意 急な走行レバーの操作は大変危険ですので絶対に行わないでください。

4-3 作業速さ

作業速さはHSTにより前・後進無段階に変速が可能です。地形、雑草の状況に応じ、適当な速さを使用してください。

4-4 ブレーキ操作レバー

ブレーキ操作レバーは、ハンドル手前に取り付けてあります。操作は、レバーを押し下げるとブレーキが作動し、レバーを引き上げるとブレーキを解除します。なお、作業時にブレーキ操作レバーを作動させるとナイフクラッチが切れ、ブレーキが効き、同時に走行レバーも中立に戻りますので、緊急停止として使用することができます。



- ・必ずブレーキ操作レバーを解除してから、走行、作業を行ってください。ブレーキ操作レバーを作動させたままでの走行は、HSTおよびミッションの破損につながりますので決して行わないでください。
- ・ブレーキ操作レバーは、パーキングおよび緊急停止のみでご使用ください。通常停止には、走行レバーをご使用ください。

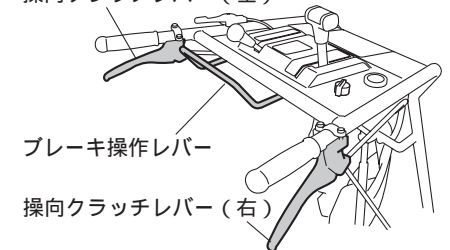
4-5 操向クラッチ

旋回時におけるクラッチ操作は4輪固定方式になっていますので、前輪を浮かしぎみにして、旋回しようとする方向の操向クラッチレバーを握れば容易に旋回します。操向クラッチレバーを離せば、直ちに前進または後進します。

操向クラッチレバー（左）

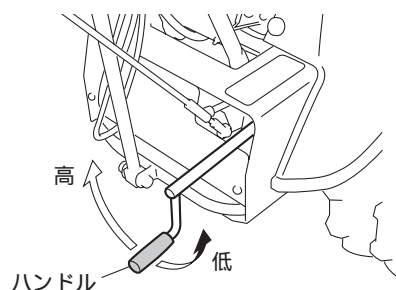
ブレーキ操作レバー

操向クラッチレバー（右）



4-6 刈高調節

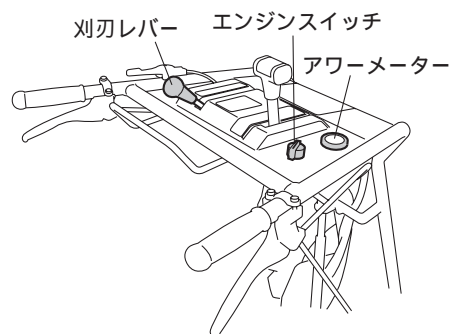
刈高調節はハンドルを右に回すと刈高が高くなり、左に回すと低くなります。



注意 刈高の調節をするときは、平地でエンジンを停止し、すべての駆動部が停止している事を確認してから行ってください。

4-7 刈刃レバー

ナイフの回転はハンドル上面左側にある刈刃レバーを押せば回転し、手前に引けば停止します。



- ・ロータリーナイフの回転が正常になるまで、半クラッチを使用して一度に急なクラッチを入れないようにしてください。エンストの原因になります。
- ・ナイフクラッチは草刈作業直前に入れ、それ以外の時は必ず切っておいてください。

4-8 アワーメーター

アワーメーターはハンドル上面右側にあり、エンジンの総運転時間を示していますので、メンテナンスの目安にしてください。

5. 傾斜地作業について

5-1 傾斜地作業について

傾斜地での作業は、斜面一番下方から等高線に沿って作業を行い、徐々に上方へと移向して行きます。旋回するときは、傾斜上方の操向クラッチレバーを握り、旋回終了後は操向クラッチレバーを離してください。

燃料は、早めに補給してください。

5-2 急傾斜地作業注意事項



注意 20度以上の急傾斜地での使用の際は、下記事項を必ず守ってください。

1. 作業者は足場を確保するため、スパイク靴等を使用し、機械の下側での作業時間を少なくし、安全を確認して作業してください。
2. 急傾斜地では、作業前に穴、岩石、木の根（その他の不法投棄物）等を確認してから、充分気をつけて作業してください。
3. エンジンオイルおよびエアクリーナのオイルは、3時間ごとに点検、補給して、エンジンを焼き付き、磨耗から守ってください。
4. 急傾斜地での作業は、等高線に沿って行き、旋回の距離は20m以内で、できるだけ傾斜角度の緩いところで旋回してください。
5. 25度以上の急傾斜地での作業は、横転の危険が非常に高いので使用しないでください。

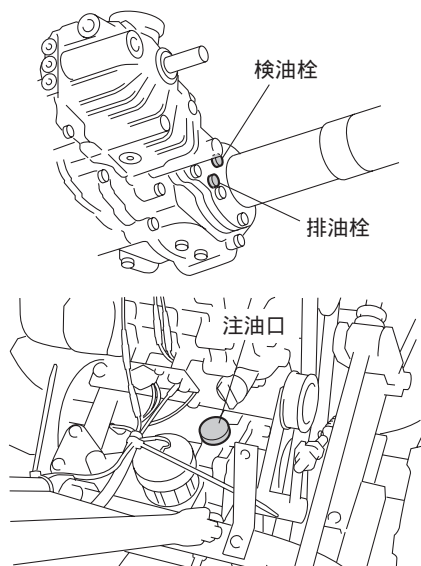


注意 地面は平坦ではなく、凸凹や石等があり、機械傾斜角度が急に大きくなる場合が考えられますので、使用最大傾斜角度は25度とします。

6. 特に急傾斜地で、補助作業者をを使ってロープ等で作業しますと、機械が許容以上の急傾斜地まで入り、横転の危険が増し、安全作業ができなくなりますので、メーカーとして絶対禁止です。

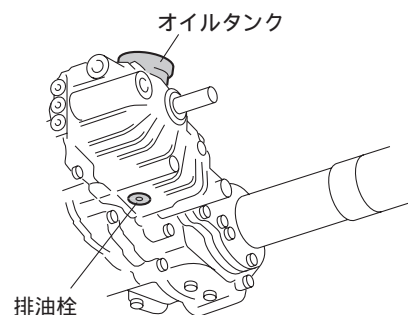
8. ミッションオイル

ミッションオイルの点検は、本機を水平にし、ミッション右側面にある検油栓を外して油量の確認をしてください。オイルの交換は、オイルが暖まって流動しやすい状態で排油してください。排油口はミッション右側面下部にあります。注油口は、ミッション上面にあります。黄色いキャップを外してオイルを入れてください。オイルは自動車用ギヤオイルSAE90番を約0.8L入れてください。最初は100時間、以降は300時間または一年で交換してください。



9. 油圧オイル(HST)

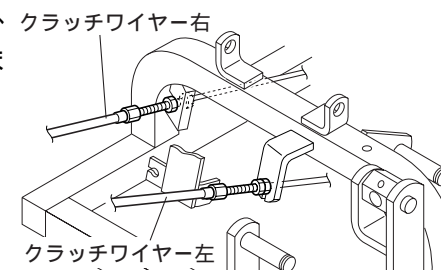
油圧オイルの交換は、付属工具の六角棒スパナ3/8を使用し、HST下面にある排油栓を外して排油してください。注油は、まずオイルタンクの蓋を開け、中蓋を外してからオイルを一旦450～500cm³(cc)注油し、アイドルリングで運転を行った後でHSTを水平にして(前輪を約20cm上げると水平になります)、タンクのアンダーとアッパーレベルの間までオイルがくるように数10cm³(cc)オイルを補充してください。オイルはCD級エンジンオイル10W-30を使用し、500時間ごと全量交換してください。



10. 操向クラッチの調節について

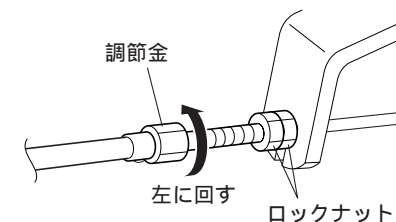
10-1 操向クラッチの調節

操向クラッチの調節は、カバーを取り外し、フレーム後方にある調節金で行います。



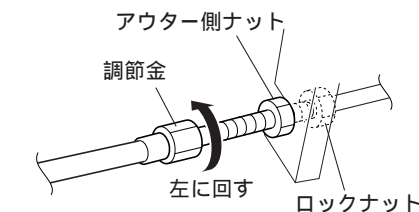
クラッチワイヤー左

ロックナットを緩めてから、アウター側ナットを固定して調節金を左に回せばクラッチワイヤーが張り、クラッチが効くようになります。



クラッチワイヤー右

ロックナットを緩めてから、アウター側ナットを固定して調節金を左に回せばクラッチワイヤーが張り、クラッチが効くようになります。



調節後は、必ずロックナットを締めてください。

注意 ワイヤーの引きすぎは、クラッチ破損の原因になります。

10-2 作動確認

操向クラッチの調節後、本機を低速で走行させ、左右のクラッチの作動が良好であるか確認してください。

注意 作動確認の際は、周囲に人、障害物がない事を確認し、平坦な広い場所で行ってください。

11. ブレーキ・セーフティスイッチ・ニュートラルレバーの調節について

11-1 ブレーキ操作レバー・セーフティスイッチ・ブレーキワイヤーの調節

手順1 レバーストッパーの位置設定

レバーストッパー支点金固定用ボルトを若干緩め、フックバネ調節用ロックナットを緩めてフックバネのテンションを緩めておきます。

ブレーキ操作レバーを上方へ一杯まで押し上げ、レバーストッパーシュ - 材と走行レバープリーを接触させ、ブレーキ操作レバー丸軸とレバーストッパー板の間隙が1mm程度になるようにレバーストッパーを前後させて位置を決め、支点金固定用ボルトをしっかりと締めこんで支点金を固定してください。

手順2 走行レバープリー保持力の調節

フックバネの張りにより、走行レバーの保持力の調節が出来ます。

バネ部長さが45mmになるように調節ネジにて調節し、ロックナットでしっかりと固定してください。

(ポイント：本機を使用していて走行レバーの戻りが発生した場合、このバネを張り込むことにより走行レバーの保持力が増し、上記症状が改善されます。)

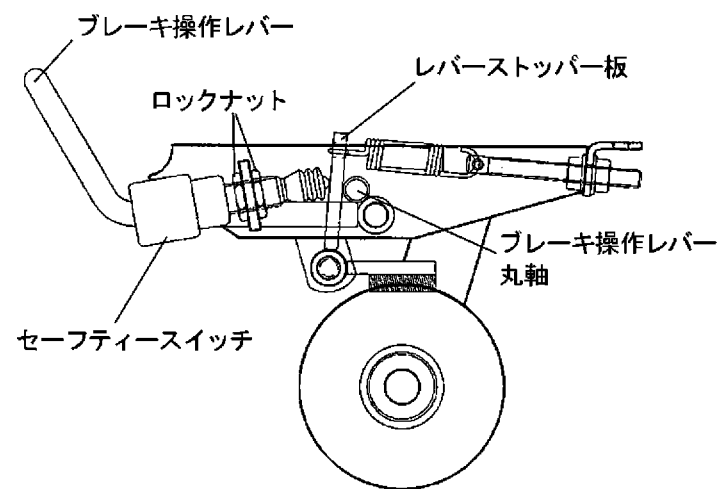
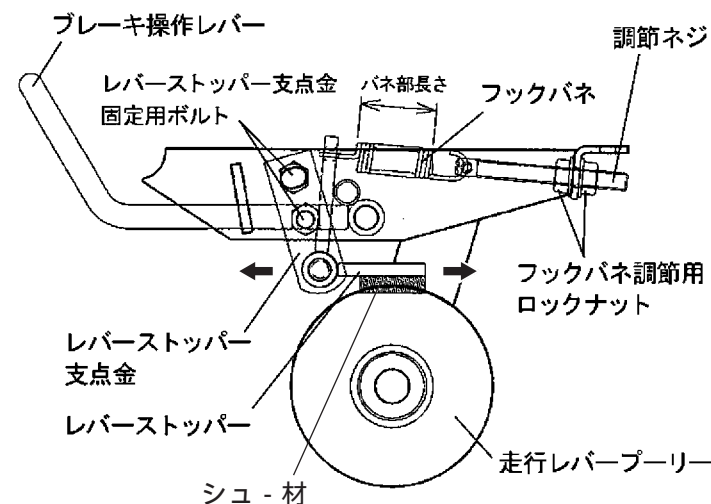
手順3 セーフティスイッチ(エンジン始動用)の調節

ブレーキ操作レバーを押し上げた状態で、セーフティスイッチ先端がレバーストッパー板に接触する位置でロックナットをしっかりと締めこんで固定してください。ブレーキ操作レバーを押し下げるとレバーストッパー板が倒れ、スイッチを作動させます。

機構説明とポイント

通常作業時は、ブレーキ操作レバーは押し上げて使用します。この時、ブレーキは解除され、レバーストッパーがフックバネにより引っ張られてレバーストッパーシュ - が走行レバープリーに押し付けられます。その摩擦力により、走行レバープリーに取り付けられた走行レバーの位置が保持され、任意作業速さでの作業が可能となります。ブレーキ操作レバーを押し下げると、シュ - がプリーから開放されて走行レバーがフリーとなり、ニュートラルレバーの復元力によりコントロールレバーが中立位置に戻されて車体が停止します。

同時にブレーキも作動し、パーキングブレーキとしても機能します。ポイントとして〔ニュートラルレバーの復元力<走行レバー保持力〕の関係が成り立つ必要があります。逆の関係になると、走行レバーの保持が出来ず、走行レバーが戻ってしまい、任意作業速さで作業が出来なくなりますのでご注意ください。



手順4 ブレーキワイヤーの張り調節

調節は、ハンドルカバー裏側にある調節ボルトで行います。

ロックナットを緩め、アウター側ナットを右に回してワイヤーを張ってください。張りの目安は、ブレーキ操作レバーを押し下げた時、バネ部長さが37mm (バネの伸びが2mm) になるように調節してください。

調節後は、ロックナットをしっかりと締めこんで固定してください。

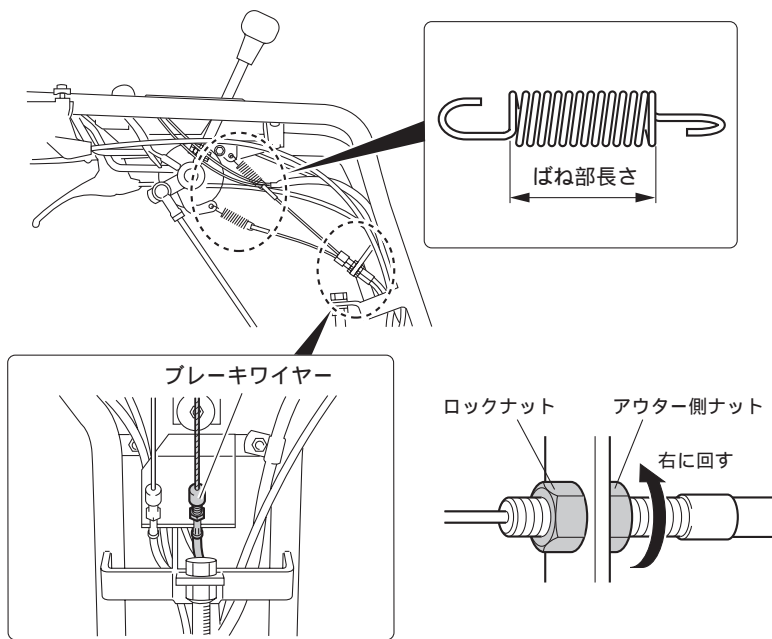
調節方法

ワイヤーの調節は、ロックナットを緩めた後、ブレーキ操作レバーを解除(上位置)して行うと、ナットを手で回す事が出来ます。

ブレーキ操作レバーの「入り」「切り」を繰り返して、設定のばねの張りになるように調節してください。



注意 ワイヤーの引きすぎは、ブレーキシューの異常磨耗や焼き付きの原因となります。



11-2 ニュートラルレバーの調節

手順1 ニュートラルレバーの位置設定

ニュートラルレバー支点金固定ボルトを緩め、支点金をずらしてコントロールレバー中立位置にニュートラルレバーV溝部を合わせ、固定ボルトを締めこみます。

手順2 ニュートラルレバーの戻しバネ力の調節

フックバネ調節用ロックナットを緩め、調節ネジにてバネ部長さが45mmになるようにバネを張ってください。

調節後は、ロックナットをしっかりと締めこんで固定してください。

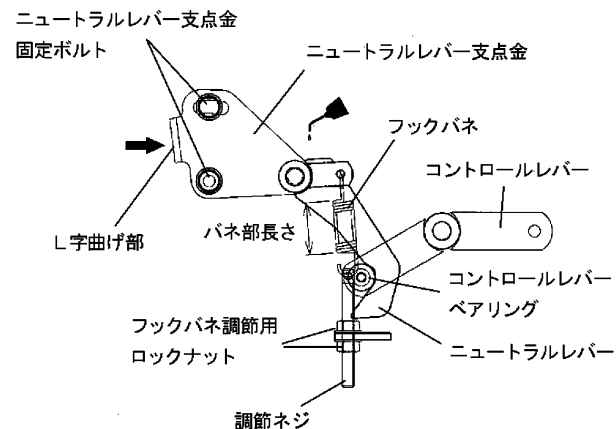
手順3 中立位置の確認

P8「3.エンジン始動運転順序」を参照し、エンジンを始動させ、ブレーキ操作レバーを押し上げてブレーキを解除してください。その時、車体が静止しているかを確認してください。ニュートラルレバーV溝部にコントロールレバーベアリングが収まっても車体が前後に動く場合は、ニュートラルレバー支点金固定ボルトを若干緩め、ニュートラルレバー支点金のL字曲げ部をハンマー等で軽く叩いてニュートラルレバーを移動させ、車体が静止する位置に調節してください。図示矢印方向に移動させると車体は後進します。

調節後は、固定ボルトをしっかりと締めこんで固定してください。

このニュートラルレバーでの中立位置が出ていないと、走行レバーでの中立出しを行ってもうまく中立位置が出ません。

また、摺動部が固着をおこすと中立位置出し機構がうまく作動せず、中立が出なくなりますので、定期的に注油をしてください。



11-3 作動確認

P8「3.エンジン始動運転順序」を参照し、エンジンの始動確認を行います。エンジンが始動しない場合はセーフティスイッチの調節不良が考えられます。「11-1 手順3」を参照し、再度調節を行ってください。

次に、ブレーキ操作レバーの確認です。本機を低速で走行させ、ブレーキ操作レバーを作動させると、本機が停止して走行レバーが中立の位置に戻る事を確認してください。この時に、ブレーキ・HSTからの異音、車体が停止しないなどの症状が出た場合、「11-1」・「11-2」を参照し、再度調節を行ってください。また、走行レバー中立位置も「12.走行レバーの調節（中立出し）について」を参照し、確認してください。

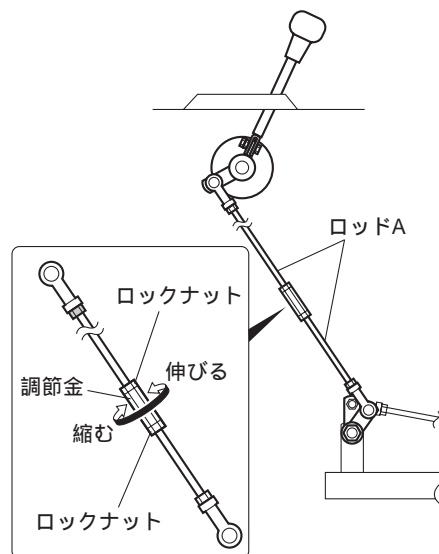
▲注意 作動確認の際は、周囲に人、障害物がない事を確認し、平坦な広い場所で行ってください。

12. 走行レバーの調節（中立出し）について

12-1 走行レバーの調節（中立出し）

中立出しは、調節金にて行います。走行レバーが中立位置になるように調節してください。調節金両側にあるロックナットを緩め（ロックナットは両方とも右へ回すと緩みます）、調節金を左に回すとロッドが伸び、右に回すと縮みます。また、エンジンを始動して走行レバー中立位置でも車体が前進する場合は、エンジンを一旦停止し、調節金を左に回してロッドを伸ばしてください。後進する場合は、調節金を右に回してロッドを縮めてください。

調節後は、必ずロックナットを締めてください。



12-2 作動確認

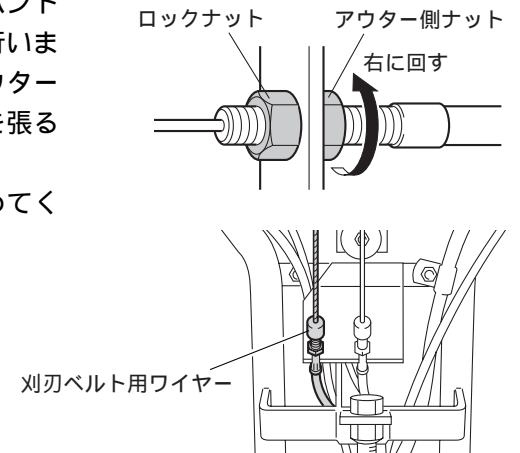
本機を低速で走行させ、走行レバーを中立に戻すと車体が停止する事を確認して下さい。また、前・後進確認をしてください。

▲注意 作動確認の際は、周囲に人、障害物がない事を確認し、平坦な広い場所で行ってください。また、走行レバーの固さ調節は、レバーストッパーを張っているフックバネを調節する事によって出来ます。(P13「11-1」参照)

13. ベルトの調節、交換について

13-1 ナイフ関係

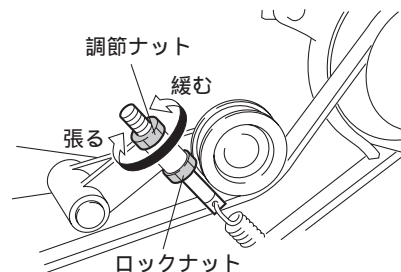
刈刃ベルトテンションの調節は、ハンドルカバー裏側にある調節ボルトで行います。ロックナットを緩めた後、アウター側ナットを右に回すと、ワイヤーを張る事ができます。調節後は、必ずロックナットを締めてください。



13-2 ミッション関係

走行ベルトの調節は、フロントカバーを開けた右側後方にあります。ロックナットを緩めた後、調節ナットを右に回すとベルトを張る事ができます。

調節後は、必ずロックナットを締めてください。



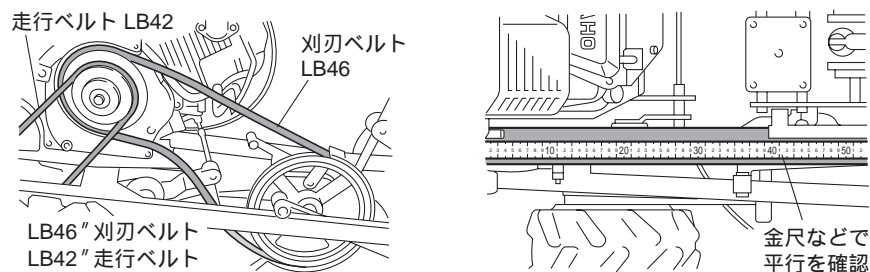
注意 ベルトの張りすぎは、ベルト、スプリングの寿命を短くします。

13-3 ベルトの交換

ベルトの交換は、カバー、ベルトストッパーを外し、テンションを緩めてからベルトを交換してください。ベルトストッパー取付の際は、ベルトを張ってベルトとの間にすき間がある事を確認してから締め付けてください。

ベルト交換時は、必ず各プーリーの平行を確認してください。

平行が出ないとベルト破損の原因となります。



注意 ベルトをはめる時は、Vプーリーとベルトの間に手をはさまないように注意してください。

Vベルトは強度の関係上、ゴールドを使用してください。

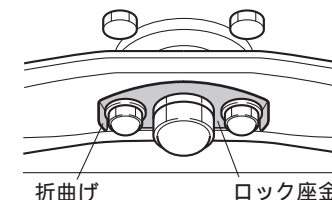


14. ロータリーナイフについて

警告 ロータリーナイフはバランスがくずれると高速回転のために振動がでて非常に危険になります。くれぐれも注意してください。

14-1 ロータリーナイフの取り付け、取り外し

ナイフの取り外しは、ロック座金の折曲げを開き、ナイフ締付ボルトを緩めます。取り付けは取り外しの逆の手順を行います。ボルト締付後は、ロック座金を必ず折曲げてください。



注意



- ・機械前部を上げて作業する場合は危険ですので確実にサポートしてください。
- ・ナイフを取り外す時、ボルトを緩めるとナイフが落ちますので充分注意して作業してください。
- ・取り付け時、ロック座金を確実に装着しないと、ナイフ締付ボルトの緩みの原因となります。

14-2 ロータリーナイフの研磨、バランス取りについて

注意

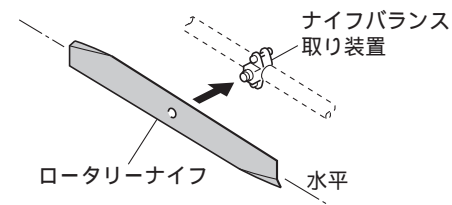
ナイフを研磨するときは保護メガネをし、手袋をつけて作業してください。

1. ナイフの研磨は刃先をグラインダーで研磨してください。
2. 研磨後、バランス取り装置にナイフを水平にセットし、水平の状態を保てばバランスは取れています。

注意

左右どちらかが下がるとバランスはとれていません。下がる方が重いので再度研磨して水平になるようにしてください。

3. バランス取り装置は図のようにハンドルに取り付けるか、グラインダー付近の適当な場所に取り付けてください。



15. エンジンについて




詳細は、エンジン取扱説明書を参照してください。

15-1 注意 エンジン取り扱い上の注意事項

1. エンジン燃料は自動車用無鉛ガソリンを使用してください。
2. 本機は振動、傾斜、ほこり等、使用条件が過酷な為エンジンオイルの交換は、最初5時間使用して全量交換し、次の5時間目には減った分を補給し、10時間で全量交換してください。その後は5時間ごとに点検補給を続けながら25時間ごとに全量交換してください。ほこりの多い場所で使用する場合は、更に短い時間で交換してください。

通常はSAE30番、寒冷時は20番、SD級の良質オイルを使用し、交換時はエンジン停止直後、エンジンがまだ暖かいうちに交換し、エンジンを水平にして規定量一杯（1L）までオイルを入れてください。エアクリーナには油量線までオイルを入れ、クリーナカバーの布袋をかぶせておいてください。クリーナオイルは常時点検し、汚れたら新しく取り換えてください。

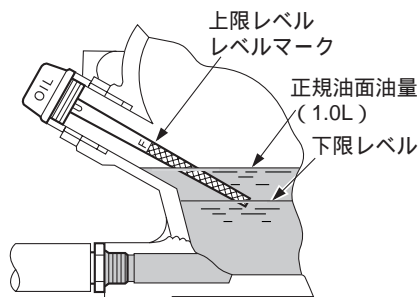
オイル不足はエンジンを使用不能にします。くれぐれも注意してください。

3. 草ほこりがリコイルスタータおよびファンカバー、シリンダのフィンの間につまると空冷エンジンですのでエンジン過熱の原因になります。注意して取り除いてください。 運転中や運転停止直後にマフラーやエンジン等に触れないでください。ヤケドをする危険があります。

4. 機械使用5時間位で一度エンジンのシリンダヘッド締付けボルトに緩みがないか確認し、増し締めを行ってください。シリンダヘッド締付けボルトに緩みが出ますと、ガスケットが吹き抜けますので、前記増し締めを行ってください。

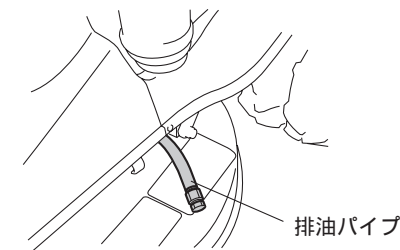
締付けトルクの規格はトルクレンチで33～37N・m（3.3～3.7kgf・m）です。

5. オイルポンプはトロコイドギヤ式でバラサギヤにより駆動され、油槽中にコシ網を通ったオイルはポンプによって吸入され、吐出口よりクランクケース内に噴出されます。汚損したオイルで運転すると、コシ網に不純物が付着してオイルの循環が悪くなり事故発生の原因となります。オイル交換は必ず定期的に行ってください。



15-2 エンジンオイル交換について

エンジンオイルの抜き取りは、本機左側にある排油パイプより行い、新しいオイルと交換してください。



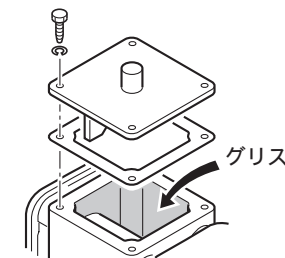
熱いオイルが身体にかかると火傷する恐れがありますので、十分に注意してください。



16. 刈刃ギヤケースのグリス交換について

刈刃ギヤケース内のグリスは300時間または1年位で交換してください。

日石パイロロックCCO号を約150g入れてください。



17. 傾斜地作業用オプションについて（特別注文品）

17-1 前輪ウェイトの取り付けについて

まず、前輪を取り外しウェイトを前輪軸に通してください（P31「前輪・カバー部」参照）。次に、付属のM8ボルトにて固定し、ロックナットをしっかりと締め付けてください。前輪を元のように組み付けて完成です。

18. 使用上の注意事項

18-1 危険 危険防止のために



・飛散物、刃でケガをしないよう気をつけること。



・運転中、周囲に人がいないか、破損する恐れのない物がいないか確認して作業をすること。



・防護カバーは必ず取付けて使用すること。

18-2 注意 使用上の注意事項



・ナイフの回転中は、大変危険ですのでロータリーカバーの中へ手、足、物等を絶対に入れないでください。



・石、針金、棒切れ等の障害物は、ナイフ損傷の原因になるので、取り除いてから使用してください。



・ナイフのバランスが狂うと、振動が出て非常に危険であり、機械も壊れますのでバランスを取るかナイフを交換してください。

18-3 注意 高温部注意

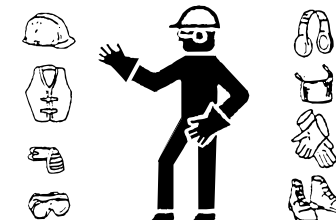


運転中および運転停止直後にカバーやマフラーにふれないでください。やけどをする危険があります。

19. 安全作業について

19-1 注意 安全のための衣服について

安全の為、機械に巻き込まれないきちんとした衣服を着用し、作業に適した安全器具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋等を着用してください。前かけ・腰タオル等、特に長いヒモ類は巻き込まれたり、引っ掛かったりする恐れがあり危険です。



19-2 注意 安全作業について

草刈機は、刃物を回転させる機械で、振動、傾斜、ほこり等、使用条件が過酷な上に、使用する場所、障害物、草の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図ると共に、他人に危害を及ぼさないように、正しく機械を使って安全第一に作業される事をメーカーとして強く要望します。なお、整備上の必要部品は、安全確保の為に、純正部品を使用する様お願いします。

19-3 警告 マフラー・エンジン回りのごみは取り除く



エンジン冷却風取入口、エアクリーナ空気取入口、マフラー、エキゾストパイプ部に刈り取った草などの異物がたまりますと、エンジン不調、オーバーヒートなど火災の原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が十分冷めるのを待って、取り除いてください。

19-4 注意 枯草刈作業は、消火器等を携帯する

乾燥した枯草がエンジンマフラー・エキゾストパイプに接触または堆積すると、火災を起こす恐れがあります。初期消火のために小型消火器または水筒に水を入れて携帯することをおすすめします。

自走式ロータリーモア **GM650A** バロネス草刈機

パーツカタログ

本機お問い合わせについて

型式が順次変更になっている場合がありますので、機械の型式と製造番号をあわせてご通知下さるようお願いいたします。

なお、本書記載事項は予告なしに変更することがあります。

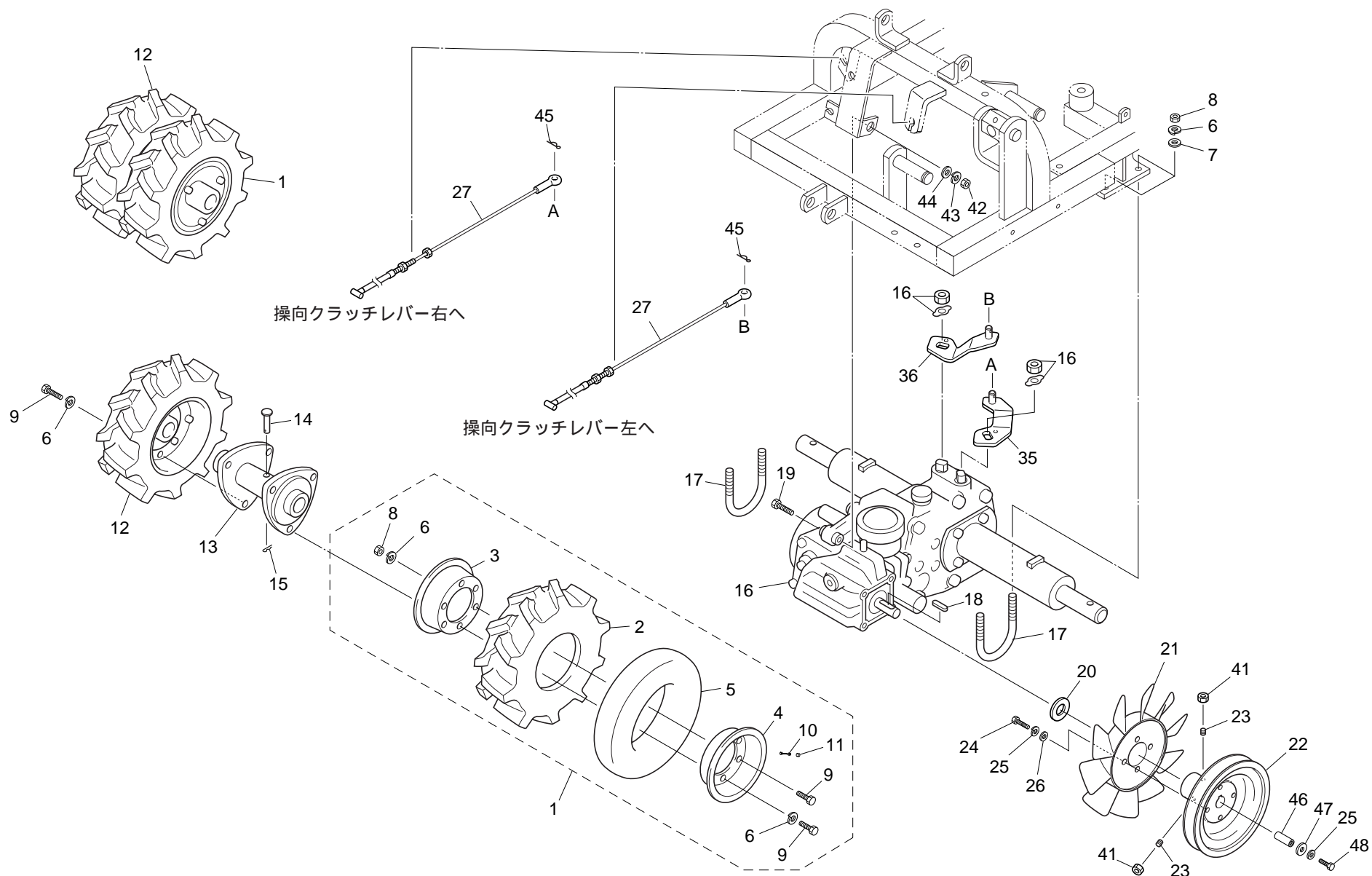
部品注文について

本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文ください。

(例) カタログ番号	コード番号	部品名称	数量
1-13	GM650 0101Z2	車輪取付座	1

1. 後輪・ミッション部

GM650A

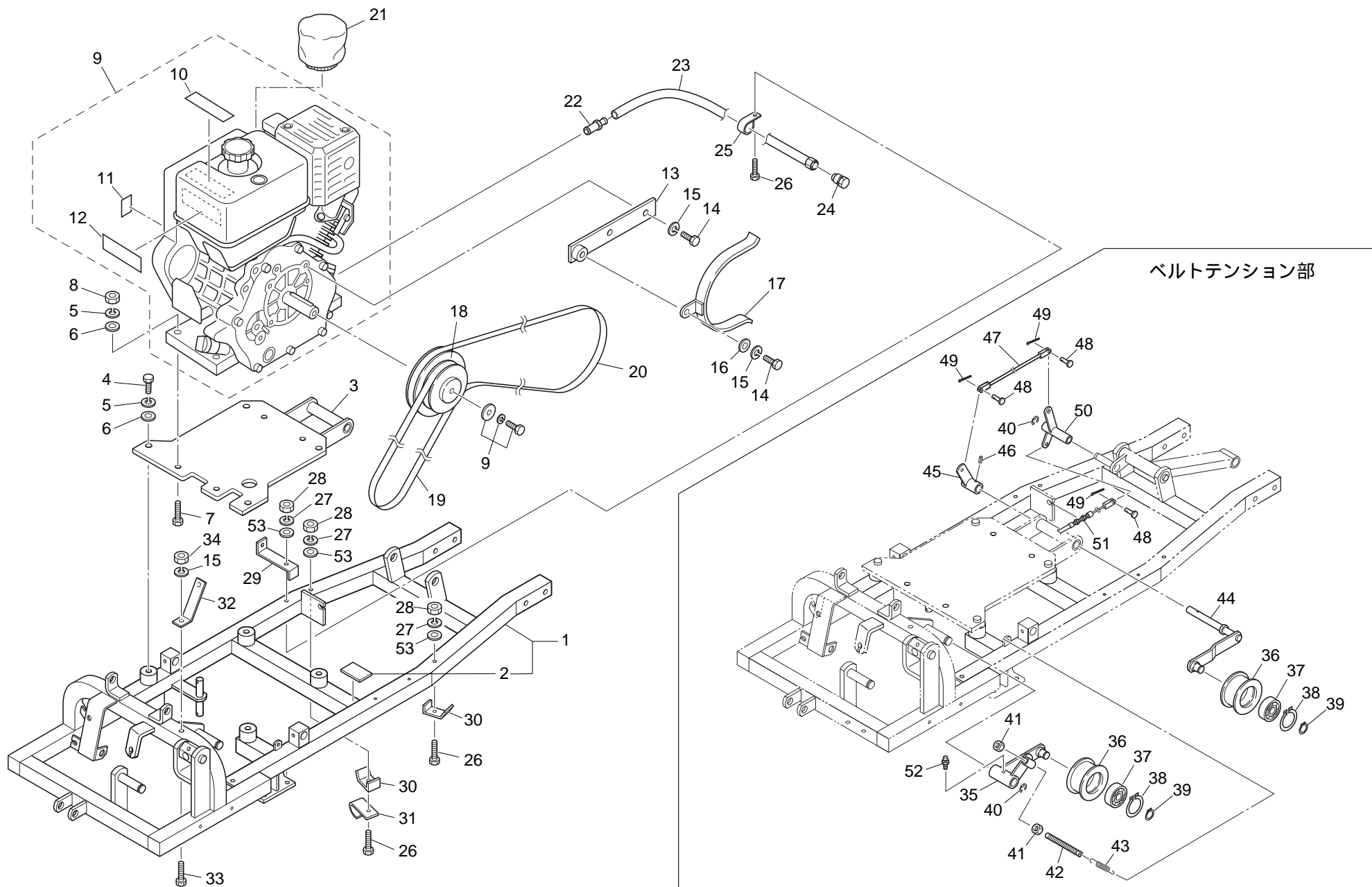


カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-1	K2000000390	タイヤTA3.50-6Ass'y右	2	
1-2	K2001000160	タイヤ3.50-6TA	4	
1-3	K209000050L	ホイール3SP-6	4	
1-4	K209000051L	ホイール3SP-6バルブ穴付	4	
1-5	K2091000260	チューブ3.50-6JS87	4	
1-6	K0200080002	8Sワッシャー	28	
1-7	K5000080002	8ワッシャー	4	
1-8	K0100080002	8ナット	16	
1-9	K0000080152	8ボルト15	24	
1-10	K2092000020	バルブコアNo.9000	4	
1-11	K2093000020	C型バルブキャップ	4	
1-12	K2000000400	タイヤTA3.50-6Ass'y左	2	
1-13	GM650 0101Z2	車輪取付座	2	
1-14	K6041080428	8焼入丸頭ピン42	2	
1-15	K0330800008	8スナップピン	2	
1-16	K2700000300	富士ミッションFD46DB02XA3	1	
1-17	K0073000052	UボルトM8×40A	2	
1-18	K0500505280	5両丸キー528	1	
1-19	K0000100402	10ボルト40	1	
1-20	K5011015352	1SPCC座金1535	1	
1-21	K537000039L	冷却ファン	1	
1-22	GM650 0102Z2	HSTプーリー	1	
1-23	K0023060151	6ホーローセット15	2	
1-24	K0000060152	6ボルト15	4	
1-25	K0200060002	6Sワッシャー	5	
1-26	K5000060002	6ワッシャー	4	
1-27	K1130141000	クラッチワイヤー1410	2	
1-28				
1-29				
1-30				
1-31				
1-32				
1-33				
1-34				
1-35	GM650A 0109Z2	サイドクラッチレバー右	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-36	GM650A 0110Z2	サイドクラッチレバー左	1	
1-37				
1-38				
1-39				
1-40				
1-41	K0100060002	6ナット	2	
1-42	K0100100002	10ナット	1	
1-43	K0200100002	10Sワッシャー	1	
1-44	K5000100002	10ワッシャー	1	
1-45	K0330800008	8スナップピン	2	
1-46	K6212000852	8.5STKMカラー1418	1	
1-47	K5073206242	3.2SPHC座金624	1	
1-48	K0000060302	6ボルト30	1	

2. フレーム・エンジン・テンション部

GM650A

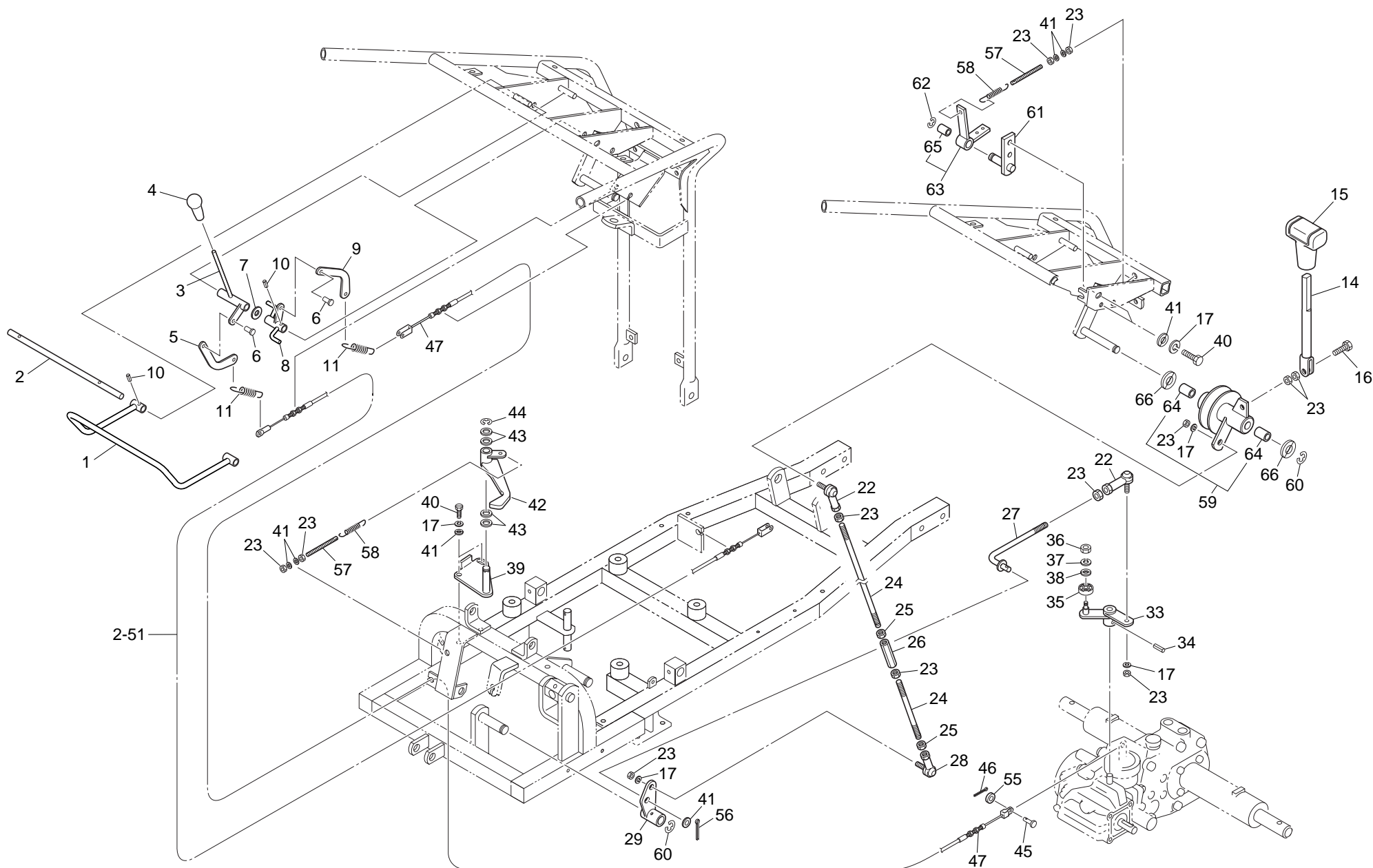


カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
2-1	GM650A 0310Z0	フレームCOMP	1	
2-2	K4033000500	5板ゴム1530	1	
2-3	GM650A 0201ZD	エンジンベース	1	
2-4	K0000100302	10ボルト30	4	
2-5	K0200100002	10Sワッシャー	8	
2-6	K5000100002	10ワッシャー	8	
2-7	K0003100452	10ボルト45	4	
2-8	K0100100002	10ナット	4	
2-9	K9270000200	マーク付三菱エンジンGM301PN	1	
2-10	K4205000730	エンジン注意プレート小	1	
2-11	K4205000540	指示プレート	1	
2-12	K4205001000	火災危険ラベル	1	
2-13	GM650 0203Z2	ベルトストッパー取付金具	1	
2-14	K0000080202	8ボルト20	3	
2-15	K0200080002	8Sワッシャー	4	
2-16	K5000080002	8ワッシャー	1	
2-17	GM650 0204Z2	刈刃用ベルトストッパー	1	
2-18	GM650 0202Z2	エンジンブリー	1	
2-19	K2343042000	VベルトGLB42	1	
2-20	K2343046000	VベルトGLB46	1	
2-21	K4110000010	クリーナーカバー小	1	
2-22	K6084000092	ドレンアダプターM14	1	
2-23	K3140000160	2556-08ホース4-430	1	
2-24	K1420000022	ドレンホース用PF1/2ネジ	1	
2-25	K4270030080	30ハーネスクリップM8	1	
2-26	K0000060452	6ボルト45	3	
2-27	K0200060002	6Sワッシャー	3	
2-28	K0100060002	6ナット	3	
2-29	GM650 0308Z2	ベルトカバー固定金具左前	1	
2-30	GM650 0315ZD	カバー支工金	2	
2-31	GM650 0317ZD	ドレンホース止メ金	1	
2-32	GM650 0318Z2	ベルトカバー固定金具右後	1	
2-33	K0000080452	8ボルト45	1	
2-34	K0100080002	8ナット	1	
2-35	GM650 0503A2	走行テンションレバー	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
2-36	K2471180552	テンションブリー1855	2	
2-37	K0612062030	ベアリング62032RD	2	
2-38	K0402040001	ストップリングR40	2	
2-39	K0401017001	ストップリングS17	2	
2-40	K0400012002	ストップリングE12	2	
2-41	K0100100002	10ナット	2	
2-42	K6122000082	10調節ネジ97	1	
2-43	K103000002D	2.9Uフックバネ15.288	1	
2-44	GM650 0501A2	テンションレバー	1	
2-45	GM650 0502A2	刈刃テンションレバー	1	
2-46	K0320050221	5スプリングピン22	1	
2-47	GM650 0505Z2	テンションロッド	1	
2-48	K6031060172	6焼入平頭ピン17	3	
2-49	K0300020162	2割ピン16	3	
2-50	GM650 0504Z2	アイドルレバー	1	
2-51	K1140161000	テンションワイヤー1610	1	
2-52	K1440000010	グリスニップル	1	
2-53	K5000060002	6ワッシャー	3	

3. 走行・ブレーキ部

GM650A

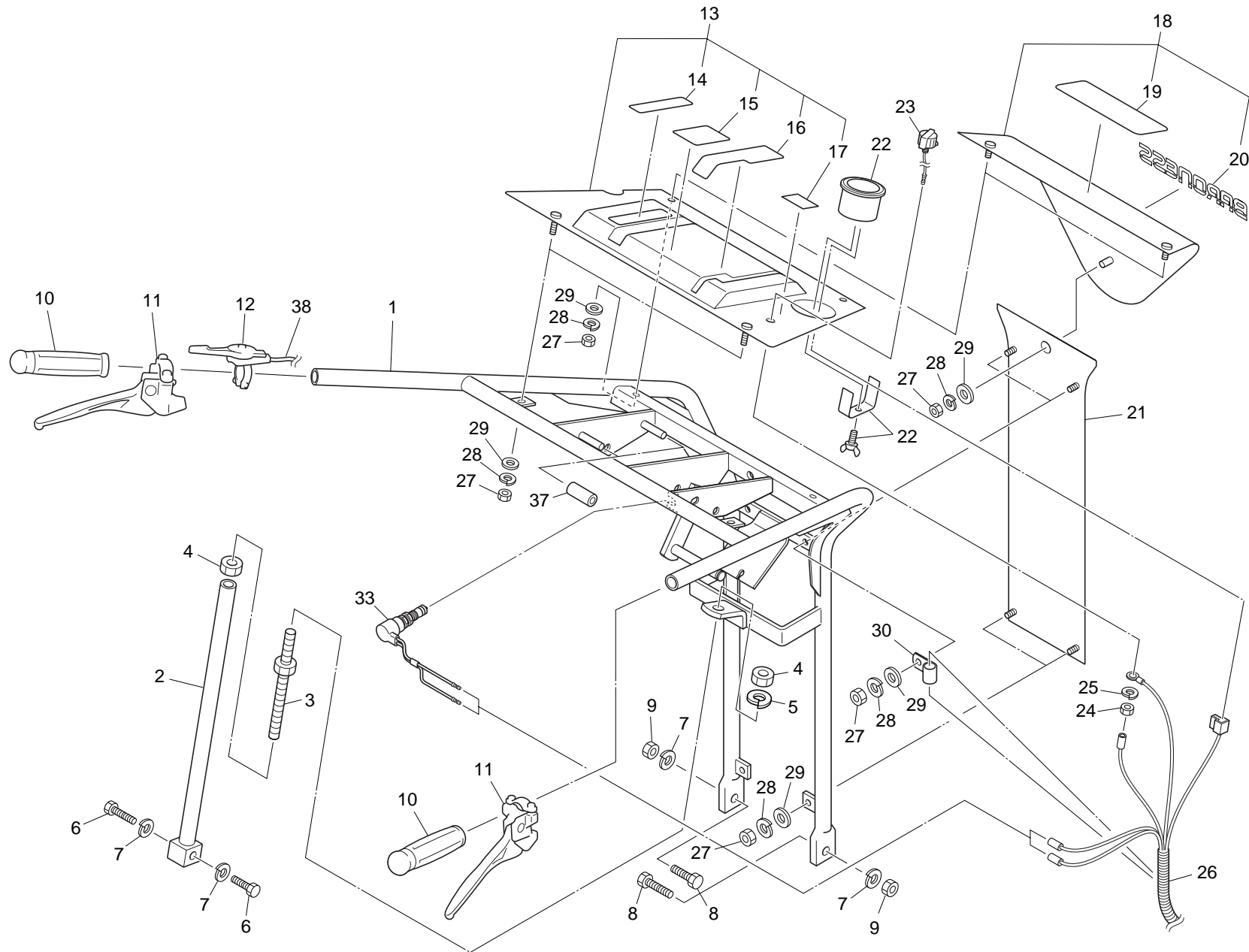


カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
3-1	GM650A 0510ZD	ブレーキ操作レバー	1	
3-2	GM650A 0509Z2	レバー支点軸	1	
3-3	GM650A 0506Z2	刈刃レバー	1	
3-4	K1300000050	9握り赤35.5	1	
3-5	K5131000582	クラッチワイヤー接子	1	
3-6	K4501000022	平頭リベット4x10	2	
3-7	K5011611182	1.6SPCC座金1118	1	
3-8	GM650A 0507Z2	ブレーキレバー	1	
3-9	K5131000292	クラッチワイヤー接子	1	
3-10	K0320040201	4スプリングピン20	2	
3-11	K103000001D	2.9Uフックバネ1564.2	2	
3-12				
3-13				
3-14	GM650A 0508Z2	走行レバー	1	
3-15	K1301000140	T形グリップ	1	
3-16	K0000080302	8ボルト30	1	
3-17	K0200080002	8Sワッシャー	7	
3-18				
3-19				
3-20				
3-21				
3-22	K1604080000	エルボールLHSA8	2	
3-23	K0100080002	8ナット	12	
3-24	GM650A 0112Z2	変速レバーロッドA	2	
3-25	K0180080002	8左ネジナット	2	
3-26	GM650 0114Z2	変速レバーロッド調節金	1	
3-27	GM650A 0113Z2	変速レバーロッドB	1	
3-28	K16040800L0	エルボールLHSA8L	1	
3-29	GM650A 0106Z2	コントロールアイドルレバー	1	
3-30				
3-31				
3-32				
3-33	GM650A 0103Z2	コントロールレバー	1	
3-34	K0320050251	5スプリングピン25	1	
3-35	K0604006070	ベアリング607ZZ	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
3-36	K0100060002	6ナット	1	
3-37	K0200060002	6Sワッシャー	1	
3-38	K5000060002	6ワッシャー	1	
3-39	GM650A 0108Z2	ニュートラルレバー支点金	1	
3-40	K0000080152	8ボルト15	2	
3-41	K5000080002	8ワッシャー	9	
3-42	GM650A 0107Z2	ニュートラルレバー	1	
3-43	K5051013220	1C5191P座金1322	4	
3-44	K0400010002	ストップリングE10	1	
3-45	K6030050122	5平頭ピン12	1	
3-46	K0300020162	2割ピン16	1	
3-47	K1120092500	ブレーキワイヤー925	1	
3-48				
3-49				
3-50				
3-51				
3-52				
3-53				
3-54				
3-55	K6210000082	5.2カラー83		
3-56	K0300025202	2.5割ピン20	1	
3-57	K6122000172	8調節ネジ80	1	
3-58	K1030000138	2Uフックバネ1465	2	
3-59	GM650A 0518Z0	走行レバープーリーCOMP	2	
3-60	K0400012002	ストップリングE12	1	
3-61	GM650A 0511Z2	レバーストッパー支点金	2	
3-62	K0400008002	ストップリングE8	1	
3-63	GM650A 0515Z0	レバーストッパーAss'y	1	
3-64	GM950 0118Z0	ドライブッシュ1420	1	
3-65	GM650A 0517Z0	ドライブッシュ1020	2	
3-66	K5011014252	1SPCC座金1425	1	
			2	

4. ハンドル部

GM650A

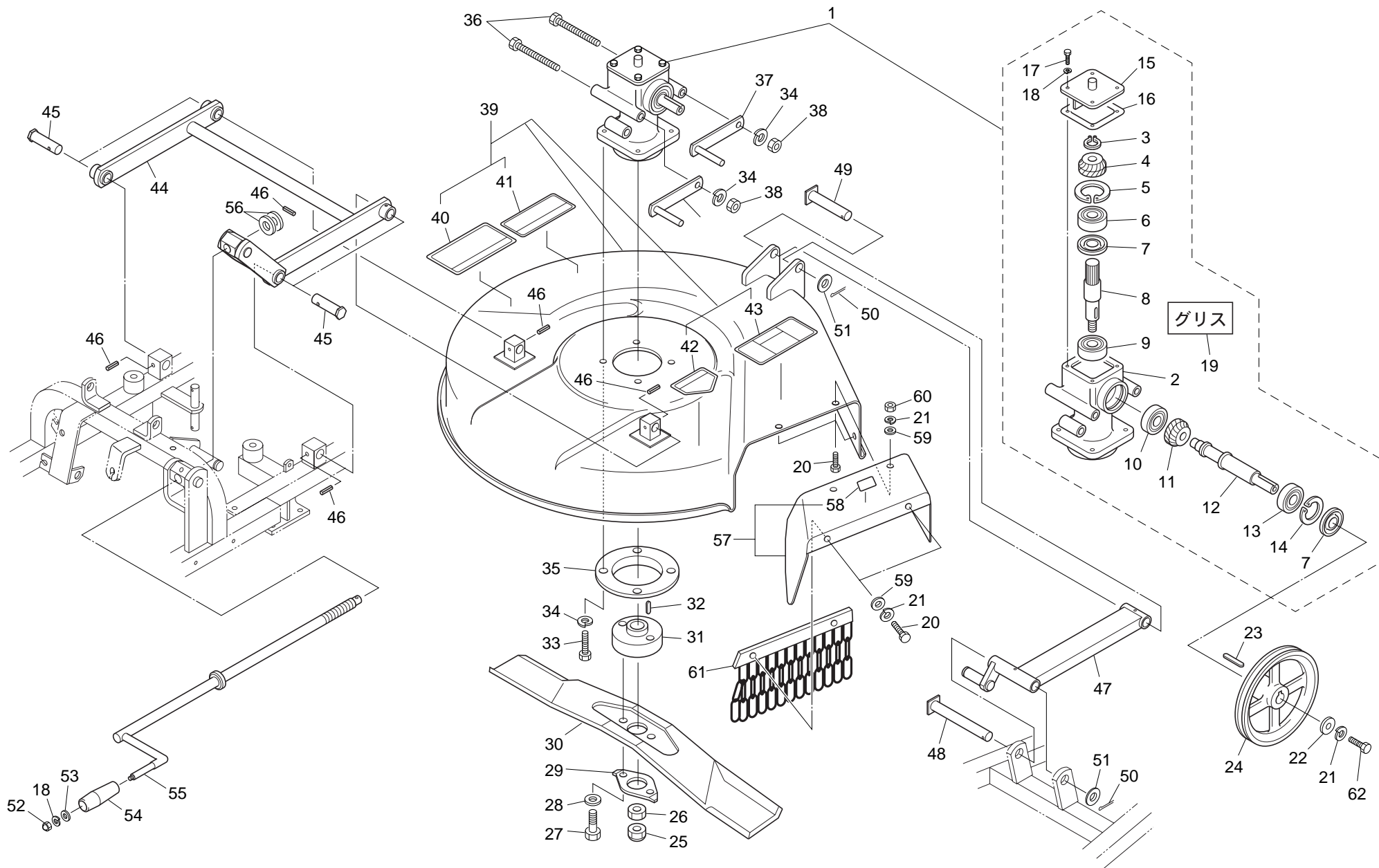


カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
4-1	GM650A 0401ZL	ハンドル	1	
4-2	GM650 0402ZL	ハンドル支工金	1	
4-3	GM64 0409Z2	ハンドル調節ネジ	1	
4-4	K0105140002	14ナット3P1.5	2	
4-5	K0200140002	14Sワッシャー	1	
4-6	K0000120202	12ボルト20	2	
4-7	K0200120002	12Sワッシャー	4	
4-8	K0000120352	12ボルト35	2	
4-9	K0100120002	12ナット	2	
4-10	K1300000020	ハンドル握り25.4	2	
4-11	K1211460000	クラッチレバー-E146000	2	
4-12	K1203521010	スロットルレバー-E352101	1	
4-13	GM650A 0404Z0	ハンドルカバー上COMP	1	
4-14	K4203000990	刃の回転マーク	1	
4-15	K4203001000	ブレーキレバーマーク	1	
4-16	K4203001010	走行レバーマーク	1	
4-17	K4203000680	エンジンスイッチマーク	1	
4-18	GM650 0406Z0	ハンドルカバー下ACOMP	1	
4-19	K4205000640	運転前の注意事項Yラベル(歩行型)	1	
4-20	K4201000390	BARONESSマーク180白	1	
4-21	GM650 0407AL	ハンドルカバー下B	1	
4-22	K3650000030	アワーメーター	1	
4-23	K3662000050	エンジンスイッチ	1	
4-24	K0100080002	8ナット	1	
4-25	K0200080002	8Sワッシャー	1	
4-26	GM650A 0205Z0	配線	1	
4-27	K0100060002	6ナット	9	
4-28	K0200060002	6Sワッシャー	9	
4-29	K5000060002	6ワッシャー	9	
4-30	K4270015060	15ハーネスクリップM6	1	
4-31				
4-32				
4-33	K3671000030	セーフティースイッチG1780	1	
4-34				
4-35				

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
4-36				
4-37	K3183000280	燃料ホースFUEL6×1B28	2	
4-38	K1110184300	スロットルワイヤー1843	1	

5. 刈刃・昇降部

GM650A

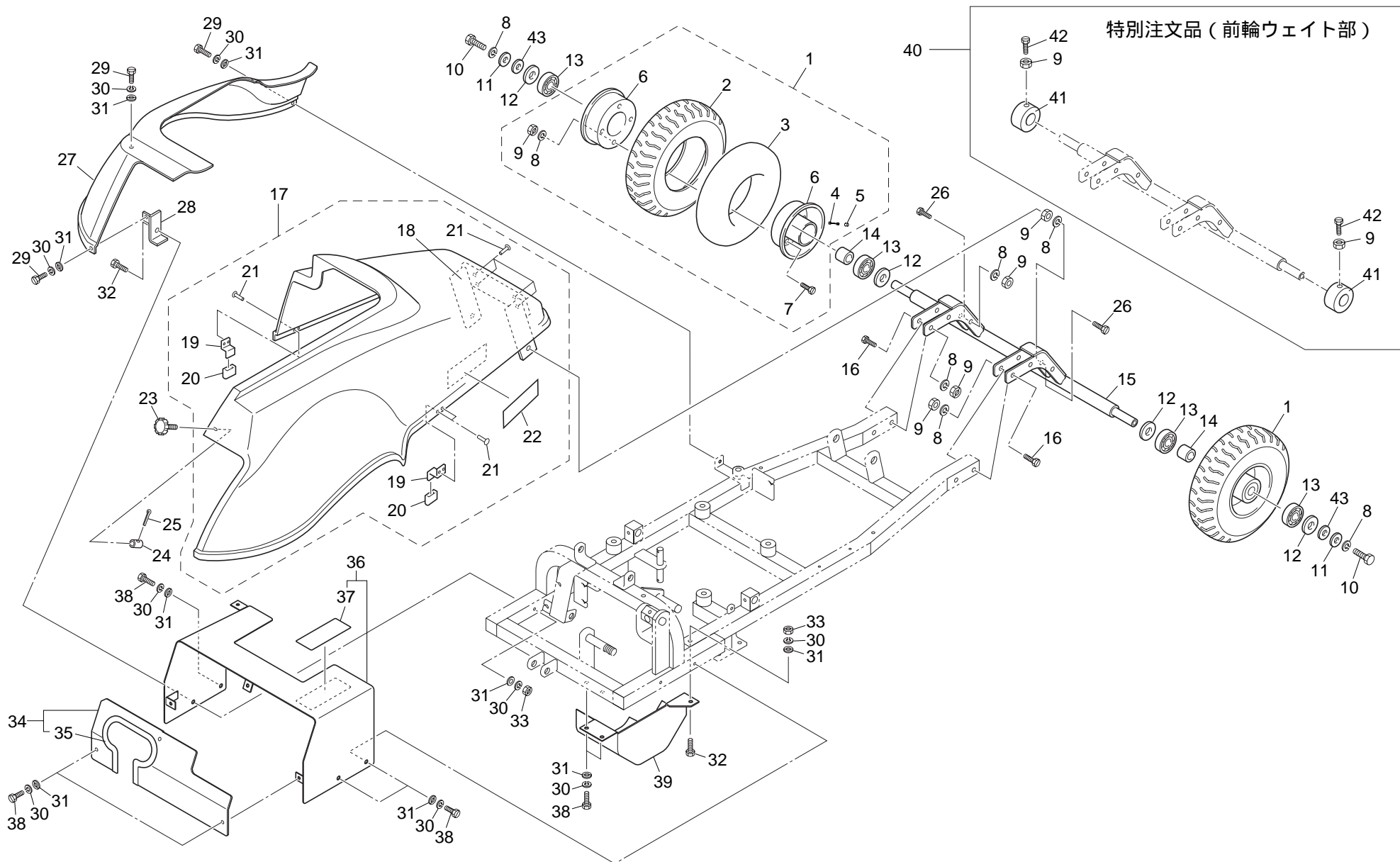


カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
5-1	GM650 0721Z0	刈刃ギヤケースAss'y	1	
5-2	GM65A 0601CR	刈刃ギヤケース	1	
5-3	K0401020001	ストップリングS20	1	
5-4	GM65A 0613B0	19丁スパイラルベベルギヤ	1	
5-5	K0402052001	ストップリングR52	1	
5-6	K0608063040	ベアリング63042RS	1	
5-7	K0822547080	オイルシールMHSA25478	2	
5-8	GM650 0710A0	バーチカルシャフト	1	
5-9	K0608062040	ベアリング62042RS	1	
5-10	K0600063030	ベアリング6303	1	
5-11	GM65A 0606B0	サイド軸19丁スパイラルベベルギヤ	1	
5-12	GM650 0709Z0	サイドシャフト	1	
5-13	K0600060050	ベアリング6005	1	
5-14	K0402047001	ストップリングR47	1	
5-15	GM650 0720Z2	ギヤケースカバー	1	
5-16	K4011000170	ギヤケースパッキン	1	
5-17	K0000060152	6ボルト15	4	
5-18	K0200060002	6Sワッシャー	5	
5-19	K2922000000	パイロロックCCO号	150g	
5-20	K0000080152	8ボルト15	5	
5-21	K0200080002	8Sワッシャー	6	
5-22	K5073208322	3.2SPHC座金832	1	
5-23	K0500605450	6両丸キー545	1	
5-24	GM650 0715A2	刈刃ブーリー	1	
5-25	K0160000152	18特殊袋ナットP1.5	1	
5-26	K0160000142	18特殊ナット1.5	1	
5-27	K0071000921	12調節ボルト21	2	
5-28	K0213120001	12さらばね座金1H	2	
5-29	K5130000322	ロック座金	1	
5-30	K2530000080	ロータリーナイフ630	1	
5-31	GM650 0711A2	ロータリーナイフ取付座	1	
5-32	K0500605270	6両丸キー527.5	1	
5-33	K0000100202	10ボルト20	4	
5-34	K0200100002	10Sワッシャー	6	
5-35	GM65A 0632A2	カバー	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
5-36	K0003101302	10ボルト130	2	
5-37	GM650A 0717Z2	ベルトストッパー	1	
5-38	K0100100002	10ナット	2	
5-39	GM650 0718C0	ロータリーカバーCOMP	1	
5-40	K4205000430	急傾斜地作業注意事項(1)	1	
5-41	K4205000940	ロータリーナイフ注意事項	1	
5-42	K4205000700	吹出口危険マーク	1	
5-43	K4205000350	ロータリーモア危険マーク	1	
5-44	GM650 0702ZD	ロータリーカバー取付リンク後	1	
5-45	GM650 0706Z2	リンク後取付ピン	4	
5-46	K0320050251	5スプリングピン25	5	
5-47	GM650 0703ZD	ロータリーカバー取付リンク前	1	
5-48	GM650 0704Z2	リンク前取付ピン後	1	
5-49	GM650 0705Z2	リンク前取付ピン前	1	
5-50	K0300032252	3.2割ピン25	2	
5-51	K5012016282	2SPCC座金1628	2	
5-52	K0110060002	6袋ナット	1	
5-53	K5000060002	6ワッシャー	1	
5-54	K1301000120	25レバー握り70	1	
5-55	GM650 0708Z2	刈高調節ハンドル	1	
5-56	K5000120002	12ワッシャー	2	
5-57	GM650 0719Z0	防護カバーCOMP	1	
5-58	K4205000480	カバー取付注意マーク	1	
5-59	K5000080002	8ワッシャー	5	
5-60	K0100080002	8ナット	3	
5-61	GM650 0714Z3	飛散防止チェン	1	
5-62	K0000080202	8ボルト20	1	

6. 前輪・カバー部

GM650A

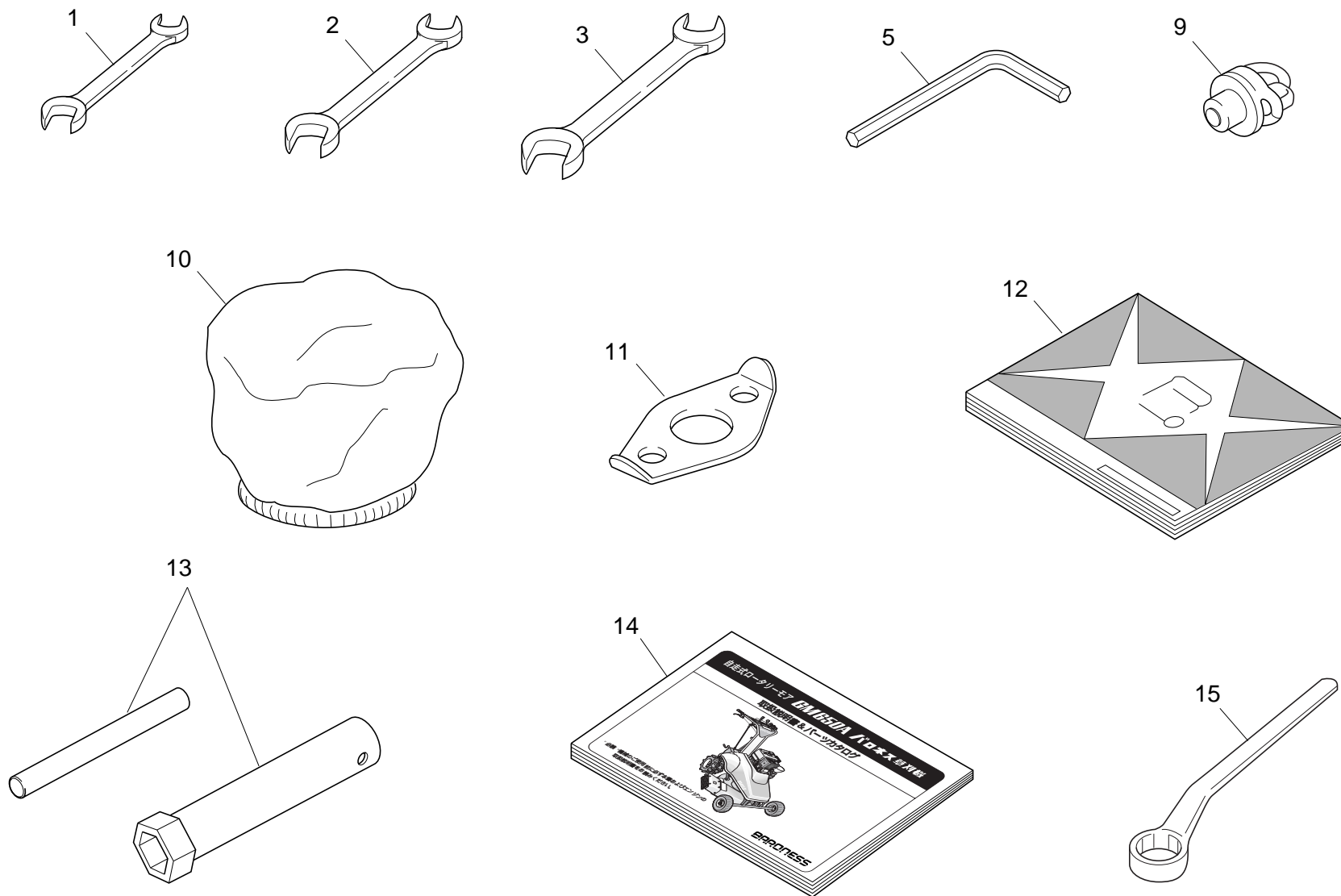


カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
6-1	K2030000160	タイヤ3.00-4 Ass'y B無	2	
6-2	K2031000030	タイヤ3.00-4 UL4PR	2	
6-3	K2091000270	チューブ2.50-4JS87	2	
6-4	K2092000020	バルブコアNo.9000	2	
6-5	K2093000010	バルブキャップ	2	
6-6	K209000007L	ホイール	4	
6-7	K0000080152	8ボルト15	8	
6-8	K0200080002	8Sワッシャー	14	
6-9	K0100080002	8ナット	16	
6-10	K0000080202	8ボルト20	2	
6-11	GM650 0603Z2	前輪取付カラー	2	
6-12	K5011020472	1SPCC座金2047	4	
6-13	K0619062040	ベアリング62042RSNR	4	
6-14	GM650 0602Z2	前輪カラー	2	
6-15	GM650 0601ZD	前輪取付軸	1	
6-16	K0000080502	8ボルト50	4	
6-17	GM650 0311Z0	フロントカバーCOMP	1	
6-18	GM650 0305ZD	ベルトカバー取付金具	1	
6-19	GM650 0316ZD	カバー案内金	2	
6-20	K3197000300	黒トリム小30	2	
6-21	K4510615120	Aエイベックス1661-0512	8	
6-22	GM650 0314Z0	GM650ラベル	1	
6-23	K1320000020	8孔付ツマミ32	1	
6-24	K4031000030	15防振ゴム7.515	1	
6-25	K0300025202	2.5割ピン20	1	
6-26	K0000080302	8ボルト30	2	
6-27	GM650 0304Z0	サイドカバー	1	
6-28	GM650 0307ZD	ベルトカバー固定金具左後	1	
6-29	K0000060152	6ボルト15	3	
6-30	K0200060002	6Sワッシャー	13	
6-31	K5000060002	6ワッシャー	13	
6-32	K0000060452	6ボルト45	2	
6-33	K0100060002	6ナット	2	
6-34	GM650A 0313Z0	カバー後小COMP	1	
6-35	K3197003650	黒トリム小365	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
6-36	GM650A 0312Z0	カバー後COMP	1	
6-37	K4205000670	ベルト回転注意マーク	1	
6-38	K0000060122	6ボルト12	8	
6-39	GM650 0306AD	ファンカバー	1	
6-40	GM650 0901Z0	前輪ウェイトAss'y	1	
6-41	GM650 0902ZD	ウェイト1.3	2	
6-42	K0000080352	8ボルト35	2	
6-43	K5000080002	8ワッシャー	2	

7. 付属品部

GM650A



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
7-1	K4810100122	スパナ10×12	1	
7-2	K4810130172	スパナ13×17	1	
7-3	K4810190222	スパナ19×22	1	
7-4				
7-5	K4818060001	六角棒スパナ3/8	1	
7-6				
7-7				
7-8				
7-9	K4802000050	バランス取り装置Ass'y32	1	
7-10	K4110000010	クリーナーカバー小	1	
7-11	K5130000322	ロック座金	2	
7-12	K2608GM300P01	エンジン取扱説明書	1	
7-13	K2609GM300P10	エンジン工具一式	1	
7-14	GM650A 06A 02	パーツカタログ	1	
7-15	K4819190002	片口メガネレンチ19	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考



株式会社

共栄社

〒442-8530
愛知県豊川市美幸町1-26

TEL < 0533 > 84-1221(代)
FAX < 0533 > 84-1220